

2018. 11. 25
No. 153

ホザナ園 だより

<http://hozanaen.or.jp/>

後援会事務所

〒336-0918

さいたま市緑区松木1-16-20

TEL (048) 873-9216

振替 00160-2-19387

会長 大迫裕男

児童養護施設
ホザナ園後援会

人生への備えを

ホザナ園後援会幹事 濱田 京子
信仰と、希望と、愛、

この三つは、いつまでも残る
その中で最も大いなるものは
「愛」である

コリント第一13章13節

いつもホザナ園へのご支援を感謝申し上げます。

ホザナ園の創設に関しましては、すでにご存じの方もおられると思います。

毎年、夏になると、第二次世界大戦の様子が報道されます。

今年も「戦争孤児」の実態が取り上げられ、目に止まりました。孤児たちは戦後の混乱の中、突然社会に放り出され、失意のうちに苦境に立たされ、生きる為に関わってきたこの

とです。なかには幼児や障害を持った子どもも居たと思われまます。どんなに辛かったことでしょう。

戦後の厳しい時代にあつて、浦和別所教会の初代牧師・横山英男先生ご夫妻によつて、孤児たちへの救いの手が差し伸べられ、自宅で養育された事から始まりました。それはご夫妻の温かい「愛」一途によるものだったのです。救われた子どもたちは、どれほど安堵し感謝したことでしょう。やがて巣立ち自立しなければなりません。人生への長い道を切り開く為に、相当な苦勞があつたようです。

時代の流れで現在ホザナ園には、多岐に亘り、家庭での養育が困難な子どもたちが暮らしています。子どもたちに温かく寄り添い、健やかに明るく元氣にと、日々親代わりになつて尽力されている施設長はじめ職員の方々には頭が下がります。

子どもたちも十八歳になると巣立つて行きます。ここから長い人生の始まりです。子どもたちは将来について堅実な夢や希望を持っています。未来を見据えて挫折すること無く、平和な人生を築く為の力を身につけ、人生への備えをしなければなりません。それは園での暮らしで培われたことを心の糧として、宝としていつまでも大切にしたいです。

また、教育は最も大切な要素です。現代では高校、大学への進学も当たり前になっています。その手助けとして「育英基金」が活か

されております。その援助によつて子どもたち自身が決めた将来への道が開かれ、希望へ繋がる大きな支えとなつておりますことを改めてお礼申し上げます。

厳しい社会で生きるためには、学歴も必要不可欠なことなのかも知れません。そのため、子どもたちも奮闘し頑張っています。私たちも無事合格を祈り、応援しています。彼らが大きく成長し、豊かな心を持ち、隣人を愛し、聖書の御言葉を信じて、神様に喜ばれる生き方ができる者となることを願い祈ります。

後援会にはいつも温かいご支援と心のこもつたメッセージをありがとうございます。

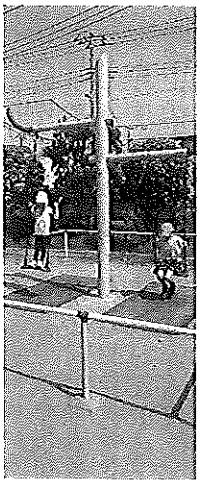
- ・子どもたちの救いをお祈りします
- ・みんないい子に育つてください

最新のメッセージです。感謝いたします。

常々子どもたちのことを思いつつ、心に感じたままを記しました。

ホザナ園へのご支援をこれからもよろしく
お願いいたします。

(日本基督教団浦和別所教会員)



陽だまりの公園で

四季折々

初春〜初夏

施設長 内田 伴之



☆小学校五年生が、「自然の教室」と題して福島県の館岩と言うところに行きました。昔風に言うところの「林間学校」ですね。楽しんできたようです。

(六月二十七日〜二十八日)

☆毎月恒例の散髪です。ハンサムグループの方々によるご奉仕です。子どもたちはさっぱりして大変喜んでいきます。ありがとうございます。

(七月二日)

☆毎年恒例になっております。カッパ座による観劇の招待です。今回は「二人の王子」という題で埼玉会館まで行きました。参加者は小学生二人、幼児さん二人の四名と職員でした。とても楽しかったです。ありがとうございます。

(七月十六日)

☆今年初めての試みです。三回にわたって、「埼玉県警察本部少年課少年サポーターセンター」の方々が、子どもたちの学習を見てくださいました。子どもや小学生を中心に、中学生も少しという感じで七名参加しました。みんな集中して勉強を見てもらってました。楽しく勉強を進める事が出来て感謝です。ありがとうございます。

(七月二十四日、二十七日、八月三日)

☆NPO法人じぶん未来クラブ様より、「ヤングアメリカンズワークショップ」に招待されました。小2の女の子が参加しました。今の自分から新しい自分を発見するための

歌と踊りのワークショップです。説明は難しいですが、とっても楽しかったという感想だったようです。ご招待ありがとうございます。

(七月二十七日)

☆南棟の夏行事が山梨県笛吹市近辺で行われました。台風を追いかけるように出発した旅行で、一時はいわゆる「ゲリラ豪雨」のようなものも。宿泊は石和温泉のホテルでした。キャンプ場でバーベキューをしたり、アイスクリーム工場を見学したりとても楽しい旅行が出来ました。とても暑かったです。

(七月二十九日〜三十一日)

☆北棟の夏行事が新潟県六日町周辺で行われました。男子組と女子組と判れて水族館に行ったり、アスレチックをしたり、とても楽しめました。時々スコールのような雨が降って大変でした。

(八月六日〜八日)

☆浦和レッドダイヤモンズ様よりのご招待。ホームゲームごとに招待をいただいています。各ホームを持ち回りでサッカー観戦に興味のある子どもたちが埼玉スタジアムまで出向きます。この日はジュビロ磐田戦。四対〇と快勝しました。子どもたちも大変喜びました。ありがとうございます。

(八月十五日)

☆株式会社NHKエデュケーショナル様より、「おかあさんといっしょ」のご招待がありました。昼間保育の子どもたち三人が参加しました。さいたまスーパーアリーナで行われ、とても楽しかったようです。ありがとうございます。

(八月十八日)

☆社会福祉法人読売光と愛の事業団様から、巨人戦のご招待がありました。小学生から高校生までの子ども達五人と職員一人が東京ドームまで行きました。最初は負けていたようですが、最後は逆転勝利だったとの事で、子ども達も大変喜んでようです。ありがとうございます。

(八月十九日)

☆避難訓練が行われ、地震と火事を想定し、避難訓練を行い、その後消火訓練も行いました。暑い日でしたが、子どもたちは積極的に参加してくれて、とてもいい訓練になりました。

(八月二十五日)

☆「文殊祭り」という地元のお祭りがありました。宿題が終わらずに参加を断念した子もおりましたが、小さい子どもたちから高校生まで日常の生活とは違うお祭りの雰囲気を楽しみました。

(八月二十五日)

☆中学校の体育祭が行われました。雨で延期になり、平日の開催となりましたが、日頃の運動の成果を存分に発揮してくれました。運動が苦手な子もいますが、応援には力が入っていました。

(九月十八日)

☆小学校の運動会が行われました。雨模様で始まり、途中で雨が激しくなったので打ち切りとなり、全ての競技が行われたわけはありませんでしたが、リレーなどの競技が優先的に行われ、小雨の中でも白熱した運動会になりました。

(九月二十九日)

☆小学校の修学旅行がありました。今年も日光に行きました。小学校生活の集大成のような旅行を楽しんできたようです。

(十月十一日)

作文



これから「ウイグナー」を焼きます



尾白の森『べるが』

ホザナ園

小三 I・T (男子)

ホザナ園から学校に行つてます。休日は公園や図書館に行ったり、DVDを見たりします。ホームが四つあって、しゅろ、もみ、かし、くすの木と四つがあります。それに一ヶ月に一回だけりはつがあります。ホザナ園は、安心、安全の施設です。(七月入所)

気分転換

中三 M・S (女子)

一週間後には、漢検や中間テストが有るので頑張つて勉強しています。漢検がとても難しく嫌になる時もあるけど解けるようになって嬉しいので合格できるように頑張ります。学校の勉強は数学と理科が難しいです。職員さんに、教えてもらいながら勉強してい

ます。

つい最近、学校で映画鑑賞会がありました。「はじめてのおもてなし」と「ワンダフルライフ」という映画を観ました。「はじめてのおもてなし」はドイツの現代劇で差別を題材にしたものですが、そこまで重くなく、笑いの要素もあり、とてもおもしろかったです。「ワンダフルライフ」は何度も違う犬に転生し、いろんな人生を歩み、一番最初の飼い主のもとへ戻ると言う物語です。何度も生まれ変わるとう事なのでとても悲しかったけれど、すごく感動する映画でした。これからは、勉強に行き詰った時には、映画や読書などで気分転換できればいいなと思いました。

最近の趣味は韓国語の勉強です。受験生なので控えてはいるけど、嫌になつた時に勉強しています。これからの生活に役立つことはないだろうけど、異文化を理解することも大切だと思うので勉強の息抜きとして上手に使っていききたいです。

中間テスト

中三 S・I (男子)

昨日、中間テストがありました。今回は、けっこう書けた気がします。

テストが終わると今度は合唱祭があります。最近その練習が忙しくて、図書室で本が借りられません。今日やっと本が借りられ

ました。ちなみに、僕はクラスの中では歌がうまい方です。音楽の先生に褒められたこともあったりします。

バスケット部

高一 T・T (男子)

ぼくはバスケット部に所属しています。平日は、ランニング、ストレッチ、レイアップ、パス、レイアップ、ジャンプシュート、ワンドリ、ピックアンドロール、シャトルランをします。祝日はゲームなどをします。27日、にしむら学園と練習試合があるので活躍できるように頑張りたいと思います。

好きなアーティスト

高一 U・H (男子)

僕は好きなアーティストがいます。Mr.Childrenです。Mr.Childrenはとってもかっこよく、歌もサイコーです。Mr.Childrenの歌で僕が好きなのは「終わりなき旅」です。この歌は「いろんなことがあるけれど負けずに生きて行く」みたいなとてもいい歌です。その中でも好きな歌詞は「高ければ高い壁の方が登った時気持ちいいもんな」という歌詞が有ります。この言葉はいろんな高い壁があるけれどその高い壁を乗り越えて行けば人生とても気持ちいい」と言う意味です。高い壁があつても乗り越えて行く人生を自分も頑張つて行きたいです。

◎後援会費・寄付金・ホール建設積立金
納入者御芳名

平成30年7月～10月(順不同・敬称略)

金額一、一一九、一〇〇円

会員・一般

石塚直子、BLA木下和好・恵美子、朝熊純一、安西愈、伊藤誠志、宇佐神篤・治子、大金久典、大久保美佐男、大倉浩、大迫裕男、大山豊、小国睦子、長田慶子、新谷聡一郎、神谷尚孝、小林節子、榊原紀恵子、酒井高男、菅原進、園部利昭・幹子、高橋廣見、高橋博俊、田島章義、田部井大作、土屋光伸、豊橋義彦、中島正、中田光一、中田知子、萩原明、長谷川翔一、坂東弘理、増島タイ子、間瀬啓充、萬木晋、三浦永光、宮崎成美、本橋睦夫、森内みほ、森謙治、森崎健二・千恵、山内賀代子、山岸哲也、山本則子、吉田久夫、若井晋、金田佐久子、青木早苗、石井直子、石田一郎・弥生、稻穂政子、大川進、柏田実、川田倫、佐々木健至・ふじ子、白水三千代、皆川時男、森脇芳子、依田英雄、横山義孝、横山静子、柳川義也、杉山誠、岸亮夫、原嶋和夫、佐藤千恵、伊藤基子、篠原照美、西海満希子、澤田石秀晴、青木脩・和子、井戸上彰・絵里、内田潔子、内田まり子、金井俊子、篠崎紀代子、鈴木二郎・嗣子、永井重穂、萩原澄子、濱田京子、春名道子、吉原將文、山本純子

法人・教会・他

㈱大熊、中島建工㈱、加茂福音キリスト教会、小松川教会、志木教会教会学校、戸畑高峰教会、大月新生教会、蒲郡キリスト教会

学校・幼稚園・他

広島女学院グリーンズ幼稚園、NPO法人さいたまユネスコ協会、ヒソプの会

◎育英基金献金者御芳名

平成30年7月～10月(順不同・敬称略)

金額 四一〇、〇〇〇円

BLA木下和好・恵美子、S. KUROKAWA、青木脩、朝熊純一、石井初江、石塚直子、大迫裕男、尾島江子、酒井高男、佐々木正、椎名富夫、鈴木桂子、園部利昭・幹子、中田光一、中田知子、野島博、野島まどか、馬場元毅、濱田京子、坂東弘理、藤田純子、牧 甫、増島タイ子、皆川時男、宮崎成美、宮崎元徳、若林緑、山本純子

◎ボランティア来訪者御芳名

平成30年7月～10月(順不同・敬称略)

ハンサムOBSの浦和西口店、ハンサムグループ北浦和店、カッツサロンGINZA東浦和店、ハンサムファースト北浦和店、ファミリィカッツサロントマト(散髪)、松尾雄一、保坂理人、埼玉県警察本部少年課少年サポートセンター(学習ボランティア)、秋本明代(音楽ボランティア)、金子礼子、浅井葉子、浅井順平(園庭掃除他)

◎物品寄贈・御招待等

平成30年7月～10月(順不同・敬称略)

浦和ロータリークラブ(メロン24個)、社会福祉法人埼玉県共同募金会(清涼飲料水)、産経東日本企画㈱(パトミニントンセット)、グリーンヒルウらわ在宅介護支援センター三室地区社会福祉協議会(雑巾・マット)、ガリパロジスティックサービスマット(靴下・おもちゃ)、ガリパロジスティックサービス(女の子向けアクセサリー作りキット)、長尾淑子(毎月米50kg)、中村和子(梨)、椎名富夫(タオル・文房具)、石井初江(カールピス)、石川三津子(小袋文具類)、園部利昭・幹子(お絵描き帳・洗剤他)、匿名(タオル・鉛筆)、カッツバ座、NPO法人じぶん未来クラブ、浦和レッドダイヤモンズ、㈱NHKエデュケーショナル、社会福祉法人読売光と愛の事業団(招待)

お詫びと訂正

ホザナ園だより2017年152号の「2017年度ホール建設積立金報告」の合計金額が、訂正して頂きます。正しくは、**¥27,042,865** となります。申し訳ありませんでした。

編集後記

七月に入所した小三男子の作文から、「ホザナ園は安心、安全な施設です。」と言いきる言葉に心が痛みます。今年、各地で被災された方々の生活が平安でありますようお願いいたします。 山本純子